

今年度、本校では職員・PTA・地域と連携して防災研修を実施しました。内容は以下のとおりです。

1 目的

災害発生時、避難所としての機能を果たす際、本校職員がどのような体制で、どのように活動するか研修を行う。

2 日時

令和4年12月1日（木）14時～

3 内容

- (1) 釧路市内全域に大津波警報が発令され、近隣住民の方が江南高校へ避難  
→ 江南高校職は非難された方の誘導、健康状態の確認（場合によっては隔離）
- (2) 市役所との連携
- (3) 段ボールベッド作成研修
- (4) 物資の確認（非常食、飲料水、簡易ベッド等）

4 参加者

本校職員、本校 PTA 役員及び常任委員、鉄道弘済会釧路認定こども園職員（8名）  
釧路市役所総務部防災危機管理課職員（2名）

千島海溝沿いの根室沖でマグニチュード8前後の巨大地震が30年以内に起きる確率は80%程度と非常に高いことから、参加者の意識は非常に高く、大変有意義な研修会となりました。

